



かつなりくん

# かりや

# K

# 市議会

# だより

〈第166号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

## 議長に中嶋祥元議員 副議長に佐原充恭議員を選出



主な記事  
議長・副議長決まる  
委員会等の構成

### 8月臨時会のあらまし

8月臨時会は8月5日に招集され、会期1日間で開会し、同日閉会しました。

◆8月5日の本会議では議長・副議長の選挙が行われ、第80代議長

### 就任のごあいさつ

に中嶋祥元議員を、第81代副議長に佐原充恭議員を選出しました。  
◆議員選出の監査委員として、外山鉦一議員の選任に同意した後、各委員会の委員等を選任しました。



議長 中嶋 祥元



副議長 佐原 充恭

市民の皆様には、市議会活動並びに市政全般にわたり、深い御理解と御協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび私どもは8月臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。歴史と伝統ある刈谷市議会の代表に就任することは、誠に光栄であるとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。

さて、コロナ禍に見舞われて以降、私達が当たり前に過ごしてきた日常は大きく変わり、不自由な生活を送ることを余儀なくされています。一方で、コロナにより、日常の中で改善すべき点が多いことにも気付かされました。新しい生活様式の実践により、デジタル技術の活用によるDXの推進やテレワーク実施による働き方改革など、社会システムに大きな変革を及ぼしました。このような状況を乗り越えるため、従来の常識を打ち破り、新しいことにチャレンジ

することが求められます。

市議会といたしましても、タブレット端末を導入し、本年6月議会から本会議や委員会などで議会議料を閲覧できるようにいたしました。今後も議会議料のデジタル化を進めるとともに、災害情報をはじめ、情報の効率的な収集・共有を図るなど、議会のICT化を推進してまいります。そして、市民の皆様方の声をよく聴き、コロナ禍の先の社会を見据えた議論を重ね、未来に希望を持つことができたいと考えております。

今後も市民に信頼される議会を目指すとともに、二元代表制の一角を担う市議会の役割を果たすべく、議会運営を推し進めてまいりますので、より一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

### 議長・副議長の主な経歴

- 議長 中嶋 祥元 (59歳)
  - 平成23年 初当選 現在3期目
  - 平成25年 監査委員
  - 平成27年 企画総務委員会委員長
  - 平成29年 議会運営委員会委員長
  - 令和元年 市民文教委員会委員長
- 副議長 佐原 充恭 (57歳)
  - 平成23年 初当選 現在3期目
  - 平成28年 福祉産業委員会委員長
  - 平成29年 監査委員
  - 令和元年 監査委員
  - 令和3年 市民文教委員会委員長

